

Palette通信

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 南区ボランティアセンター
〒734-8523 広島市南区皆実町一丁目4-46(南区地域福祉センター内)
TEL (082) 251-0525 FAX (082) 256-0990

E-mail minami@shakyohiroshima-city.or.jp

お知らせ

ボランティア連絡会・交流会

今回のボランティア連絡会・交流会は、フェスティバルの振り返りと、「自分たちの担当にかかりきりだったけえ、ステージを見られなかった…」という声にお応えして、各ボランティアグループのステージ発表を鑑賞し合う会です。みなさん、ご参加ください！

日時 平成 25 年 12 月 16 日 (月) 10:00~12:30

場所 南区地域福祉センター 4階 大会議室
＜南区皆実町1丁目4-46＞

お弁当を食べながら、たくさんの人とおしゃべりしましょう



グループ名	内 容
手話サークル「みなみ」	手話劇「かちかち山」
朗読サークル「野の花」	朗読劇「海をわたった折り鶴」
ボランティア音訳グループ「だんだん」	紙芝居「三代十郎兵衛物語」
ボランティアグループ「こだま」	銭太鼓「真室川音頭」「お富さん」「カーブ応援歌」

お申込み：ボランティアグループ会員はグループでまとめて、個人ボランティアの方は直接下記へお申込みください。

広島市南区社会福祉協議会 TEL (082) 251-0525/FAX (082) 256-0990

第14回南区ボランティアフェスティバル

お疲れ様
でした

ご協力ありがとうございました



▲オープニング くす玉割り

オープニングで見事に開いた瞬間です



▲ボランティアグループ

「なんぼんまん」による車いす体験・
ぶんぶんごまづくりコーナー
あたたかい気持ちになれる
ベストショット



▲2F 喫茶コーナー

(担当 「洋光台シルバークラブ」・「うさぎの会」)

笑顔が素敵なみなさんが出迎えて下さいました

10月6日(月)、天候にも恵まれ、ボランティアフェスティバルが盛大に開催されました。今年、1400名もの来場者をお迎えすることができました。また、当日はボランティアグループ、個人ボランティアの他、大河ボランティアバンクのみなさん、地区社協の方々にもスタッフとしてご協力いただきました。皆さまお疲れ様でした。



▲手話サークル「ひじ山」による手話歌

お客さんもボランティアさんも
楽しめる舞台になりました



▲4F バザーコーナー(担当「とちの会」)

おかげ様で大盛況でした



▲駐車場 大抽選会

見事当選！歓びの瞬間です

受講者
募集

平成 25 年度認知症講演会・認知症サポーター養成講座

知ってなるほど認知症

認知症の人は年々増加しています。また、高齢であるほどその割合は高くなり、85 歳以上では約 4 人に 1 人が認知症であるといわれています。ボランティア活動の中で認知症の方と接し、戸惑いを感じた事がある方もいらっしゃるかもしれません。

「あのときどうしたらよかったのか・・・」、「これからどのように接していけばいいの？」
身近な問題である認知症について認知症サポーター養成講座を通して学んでみませんか？

日時 平成 25 年 12 月 7 日（土） 13:30～15:30

場所 南区役所別館 4 階 大会議室

講師 県立広島病院 精神神経科 こうはたしんいち 高畑紳一先生

要申込 入場無料・先着 150 名

申込み先：南区社会福祉協議会 TEL 251-0525/ FAX 256-0990

お問い合わせ先：南区健康長寿課（保健予防係） TEL 250-4108



お知らせ

第 34 回 障害子どもまつり

今回のテーマは「広げよう 遊びの輪 つくりだそう みんなの文化」です。

うどんやたこ焼き等の軽食コーナーをはじめ、あそびの広場のミニ新幹線や作品展など楽しい催しが盛りだくさん！休日のお出かけにいかがでしょうか？

日 時：平成 25 年 11 月 23 日（土・祝）＝雨天決行＝、10:00～14:30

参加費：300 円（参加費は、障害子どもまつり実行委員会の運営費用になります）

場 所：広島市立広島特別支援学校
（広島市南区出島 4-1-1）

主 催：障害子どもまつり実行委員会

問合せ先：障害子どもまつり実行委員会 橋尾睦美さん TEL・FAX（082）209-6209

ホームページ <http://kodomomaturi.web.fc2.com/>

<交通アクセス>

◆バスを利用の場合◆

広島バス 21 号線（広島港・グランドプリンスホテル行き）

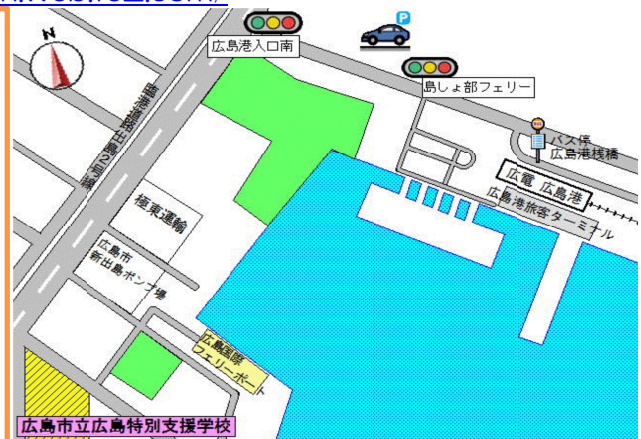
「広島港棧橋」下車→徒歩約 15 分

◆路面電車を利用の場合◆

1・3・5 号線（広島港行き）

「広島港」下車→徒歩約 15 分

※11 月 23 日は、広島港（宇品港）-特別支援学校 間のシャトルバス（無料）を運行します



▲こちらです！



「昼間は仕事があるからちょっと・・・」という方でも気軽に参加できる
サークルです。

手話サークル「かたつむり」は昭和57年9月に発足した、南区ボランティアセンターのボランティアグループの中でも一番歴史の長いグループです。

「かたつむり」の魅力は、何と云ってもご指導がお上手な先生です。先生自身が聴覚障害をお持ちの方なので、実生活に即した手話を学ぶことができます。

手話にも方言があるのをご存じですか？広島弁の手話も学ぶことができますよ！

「かたつむり」の魅力を読者の皆さんにお伝えできるよう、今回は「かたつむり」の皆さんにインタビューをしました。

Q 突撃インタビュー Q



Qどのような方々が活動されていますか？

「40代半ばの方々が中心です。今はいらっしゃらないのですが、前には子どもを連れて参加されていた方もいました。

活動が夜からなので、仕事をされている方でも気軽に参加できますよ！」

Q手話をはじめたきっかけは？

・「手話って難しいって思っていたけど、できないのがやしくて、必死に勉強していたら、いつの間にか手話にはまっていました」

・「職場に聴覚障害のある方がいて、その方に指文字で話しかけたら表情がパッと変わって、すごく喜ばれたことがうれしかった！」

・「色々な人と「話したい」という気持ちがありました。最初の頃は、手話に慣れていなくて相手の手話から目を離さないよう必死です。だからこそ、目を見て自分の思いを伝えられるのは手話ならではの思いでした」

Qサークル活動の中での楽しみ、やりがいは？

・「来ること自体が勉強で、来るたびに色々な事を吸収できるので新鮮です。

サークル活動を始めて聴覚障害の方とも自然に話すことができるようになりました」

・「先生のご指導がお上手で、楽しいです。医療の単語、広島弁、ときにはちょっと下世話な単語も(笑)ふつうのことだけではなく色々な事を教えて下さいます」

・「定例会は落ち着いた雰囲気、何でも言いやすいです。手話を通して良い仲間ができました」

「ぜひ、気軽に定例会にお越し下さい!(^^)」

かたつむりのみなさん、ありがとうございました！



▲定例会の様子



▲指導中の先生



ご挨拶

よろしくお願ひいたします

初めまして！9月2日からボランティアコーディネーターとして勤務しています、井山 優子と申します。

趣味は合気道(初段)のバリバリの体育会系女子です！現在ダイエット中で目標は年度内にマイナス5Kgです。これから筋トレ頑張ります！社会人1年目で、まだまだ戸惑う事も多くありますが、前向きな気持ちで頑張っていきたいと思っております。ボランティアセンターや事務局で見かけたら気軽に声をかけて下さい。

